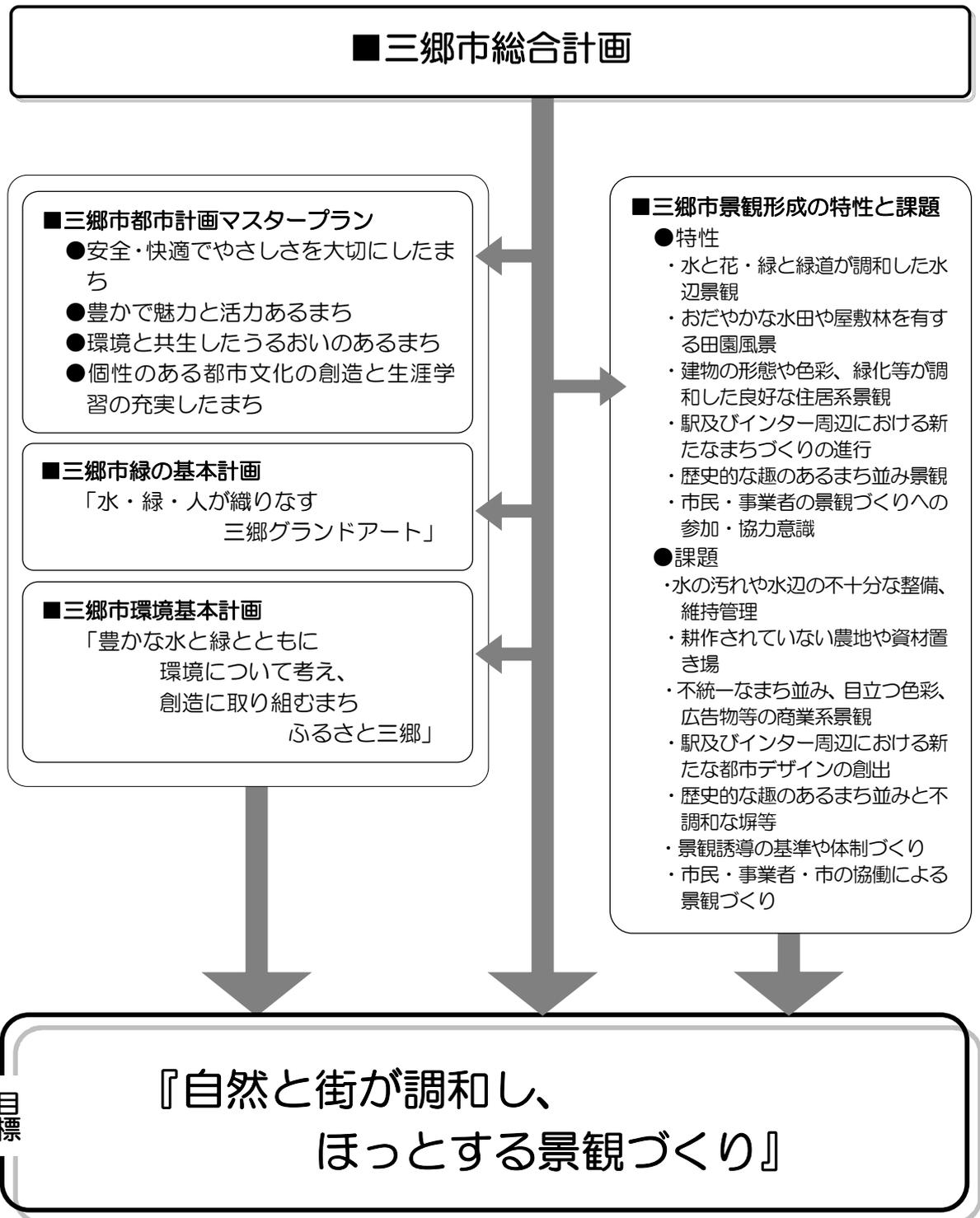


第Ⅵ章 景観形成の目標設定

1 景観形成の目標設定の考え方

総合計画を踏まえ、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、環境基本計画の将来像や目標との整合を図り、景観形成の特性と課題に対応した「景観形成の目標」像を次のとおり設定します。



2 景観形成の目標設定

【基本目標】

自然と街が調和し、 ほっとする景観づくり

- ◆ 三郷市がめざす景観形成の目標像は、水・緑を地域景観の礎とした「水・緑と街（まち）が調和する景観連鎖」です。
- ◆ この景観連鎖は、良好な景観が形成された一定の地域が、それぞれに係わりをもちながら市全体に連なり広がるさまを表し、三郷市景観の特色となるものです。

具体化

【基本方針の柱】

■自然・田園とまちが関わる景観づくり

- ・水や緑と共生し、次代へ伝える市民空間の景観づくりをしましょう。
- ・水と緑を活かし、三郷らしさを守り、育みましょう。
- ・水と緑に人とまちが魅力的に映える景観づくりをしましょう。
- ・人と人、人と自然のふれあいがある景観づくりをしましょう。
- ・緑の拠点と人の集まる拠点を結ぶネットワークの景観づくりをしましょう。

【キーワード】

- ◆水や緑との共生
- ◆水と緑の保全、育成
- ◆水・緑に人とまちが映える景観

■市街地全般の景観づくり

- ・地域の特色を活かして、まちの景観づくりをしましょう。
- ・市街地や集落景観を活かし、三郷らしさを育み、創りましょう。
- ・地域の景観資源を守り、活かしましょう。
- ・調和のとれたまち並みの景観づくりをしましょう。
- ・緑豊かな住宅地を守り、育みましょう。

- ◆まちの特色、景観資源を活かす
- ◆調和のとれたまち並みづくり

■拠点における景観づくり

- ・三郷中央地区や新三郷らシティ地区など、新たな街や顔となる景観整備を推進しましょう。
- ・駅周辺などは、にぎわいやシンボルとなる景観演出を図りましょう。
- ・街にゆとりやにぎわいを創出し、魅力ある都市空間の景観づくりをしましょう。

- ◆新たな街や顔づくり
- ◆まちのゆとり・にぎわいの創出

■市民と事業者と市の協働による景観づくり

- ・良い景観はみんなの共有財産です。景観意識を育みましょう。
- ・市民と事業者と市が協働で景観づくりに取り組みましょう。
- ・住民参加により住居環境や田園環境の保全を進めましょう。
- ・誰もがほっとする景観をみんなでつくりましょう。

- ◆良好な景観は共有財産
- ◆市民・事業者・市の協働

■推進方策による景観づくり

- ・良好な景観形成に向けた道しるべ^{※4}を持ちましょう。
- ・公共事業の景観形成は先導的な役割を果たしましょう。
- ・景観の活動や整備等を支援しましょう。
- ・景観づくりを進める取り組み体制を整えましょう。
- ・持続性のある景観づくりを推進しましょう。

- ◆市民・事業者・市の役割
- ◆先導的な役割の公共事業
- ◆取り組みの体制づくり